

男女共同参画に関する県民意識調査 H27及びR2調査項目(案)

資料3 別紙

H27調査項目		R2調査項目(案)
I 男女の地位の平等感 問1 男女平等についての現在の状況		I 男女の地位の平等感 問1 男女平等についての現在の状況
II 家庭生活 問2 家庭における役割 問3 「男は仕事、女は家庭」という考え方	修正 (追加) (追加)	II 家庭生活 問2 家庭における役割 問3 「男は仕事、女は家庭」という考え方 付問1 賛成する理由 付問2 反対する理由
問4 子どもの教育方針 問5 自分の介護を誰に望むか 問6 男性が家事、子育て、介護、地域活動に参加するため必要なこと	新規 新規 廃止	問4 男性が家事・育児を行うことイメージ 問5 男性が仕事以外の生活を重視した働き方を選択することについて 問6 男性が家事、子育て、介護、地域活動に参加するため必要なこと 問7 子どもの教育方針
III 結婚観 問7 結婚観について 問8 離婚観について	廃止 廃止	
IV 職業 問9 職場での男女平等について 問10 女性が管理職に昇進することについて 問11 管理職に昇進することについてのイメージ 問12 政治・経済・地域の各分野で女性のリーダーを増やす上での障害 問13 女性が働き続ける上での障害 問14 女性の再就職に必要なこと 問15 男女が共に仕事と家庭を両立していくために必要なこと	修正	III 職業 問9 職場での男女平等について 問10 女性が管理職に昇進することについて 問11 管理職に昇進することについてのイメージ 問12 就業の分野 で女性のリーダーを増やす上での障害 問13 女性が働き続ける上での障害 問14 女性の再就職に必要なこと 問15 男女が共に仕事と家庭を両立していくために必要なこと
V 社会的な活動 問16 社会的な活動への参加の現況と今後の活動意向 問17 社会的な活動に参加していない理由 問18 指導的な立場に女性が少ない理由	廃止 廃止 廃止	
VI 女性の人権 問19 女性の人権が尊重されていないと思うこと 問20 メディアにおける性・暴力表現 問21 配偶者等からの暴力と認識される行為 問22 配偶者からの被害経験の有無 付問1 相談経験の有無 付問2 相談しなかった理由 問23 交際相手からの被害経験の有無 付問1 被害を受けたときの行動 付問2 別れなかった理由 付問3 相談経験の有無 付問4 相談しなかった理由 問24 DVを受けた時に相談できる機関・関係者の周知状況 問25 男女間における暴力をなくすために必要なこと	修正 廃止 廃止 修正 (廃止) (廃止) 新規 修正 修正	IV 女性の社会参画 問16 女性のリーダーが増えるとどのような影響があると思うか 問17 女性が地域のリーダーになるために必要なこと V ドメスティック・バイオレンス等 問18 配偶者等からの暴力と認識される行為 問19 配偶者からの被害経験の有無 付問1 相談経験の有無 付問2 相談しなかった理由 問20 交際相手からの被害経験の有無 付問1 相談経験の有無 付問2 相談しなかった理由 問21 性暴力被害について 問22 DVや性暴力 を受けた時に相談できる機関・関係者の周知状況 問23 DVや性暴力等の暴力をなくすために必要なこと
VII 男女共同参画社会の実現に向けて 問26 用語の周知度 問27 男女共同参画社会の実現のために必要なこと 問28 男女共同参画社会の実現のために行政に対して望むこと (自由意見の記載を含む)		VI 男女共同参画社会の実現に向けて 問24 用語の周知度 問25 男女共同参画社会の実現のために必要なこと 問26 男女共同参画社会の実現のために行政に対して望むこと (自由意見の記載を含む)
		計26問(H27:28問) 新規6、修正5、廃止8